

小清水町営住宅目的外使用許可申請書

年 月 日

小清水町長

様

申 請 者

住 所

商 号

代表者職氏名

担当者氏名

連 絡 先

地域対応活用計画における小清水町営住宅の目的外使用に関する事務取扱要綱（以下、「要綱」という。）
第 5 条の規定により、下記のとおり町営住宅の目的外使用許可を申請します。

記

1 希望住宅 団地 棟 号室

2 使用期間 年 月 日から 年 月 日まで

3 同意事項

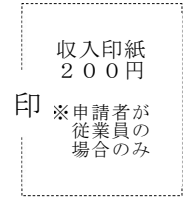
- ・要綱その他の法令等を遵守し、住宅管理上必要な町長の指示に従い住宅を適切に管理、使用します。
- ・この申請書に記入した事項はすべて事実と相違ありません。
- ・この申請書に偽りの事実があった場合はすみやかに住宅を返還します。
- ・この申請書に関する内容の実態調査をする場合は、その調査を妨げ又は拒否しません。
- ・小清水町町税等の優良納付者の権利と義務に関する措置条例第 9 条に規定する町税等の納付状況及び開業届又は営業の事実について町長が確認することに同意します。また、要綱第 7 条における延長希望時の審査においても同様の確認をすることに同意します。
- ・暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第 2 条第 2 号に規定する暴力団又は同条第 6 号に規定する暴力団員であるか否かについて斜里警察署長へ町長が確認することに同意します。
- ・私又は連帯保証人が暴力団又は暴力団員であることが判明した場合はすみやかに住宅を返還します。
- ・入居者に対し住宅が所在する地域の自治会への加入、自治会活動への積極的な参加について指導を行います。

特記事項

- ・入居者（従業員）による申請の場合は「代表者職氏名」は「氏名」に読み替える。また、裏面を記入すること。この場合、「商号」及び「担当者氏名」は記入不要とする。
- ・「代表者職氏名」は署名又は記名押印とする。

【裏面】

※以下、入居者（従業員）が申請者となる場合に使用



小清水町長 様

私は、申請者の小清水町営住宅の目的外使用にあたり、下記同意事項について同意のうえ、申請者の責により小清水町に損害が生じたときは、申請者と連帯して賠償の責を負います。

記

同意事項

- ・小清水町町税等の優良納付者の権利と義務に関する措置条例第9条に規定する町税等の納付状況及び開業届又は営業の事実について町長が確認することに同意します。
- ・暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に規定する暴力団又は第6号に規定する暴力団員であるか否かについて斜里警察署長へ町長が確認することに同意します。
- ・入居者に対し住宅が所在する地域の自治会への加入、自治会活動への積極的な参加について申請者と共同して指導を行います。

連帯保証人

住 所 _____

商 号 _____

職 氏 名 _____ (印)

生 年 月 日 _____

連 絡 先 _____

極 度 額 _____ 円 (入居時家賃の12ヶ月分)

特記事項

- ・法人が連帯保証人となる場合は、法人の印鑑登録印を押印し印鑑証明書を添付すること。
- ・個人事業主又は法人の代表者等が連帯保証人となる場合は、その者の印鑑登録印を押印し印鑑証明書を添付すること。
- ・法人の代表者等を連帯保証人とする場合は、法人の全部事項証明書など、その者の所属を証明する書類を添付すること。